



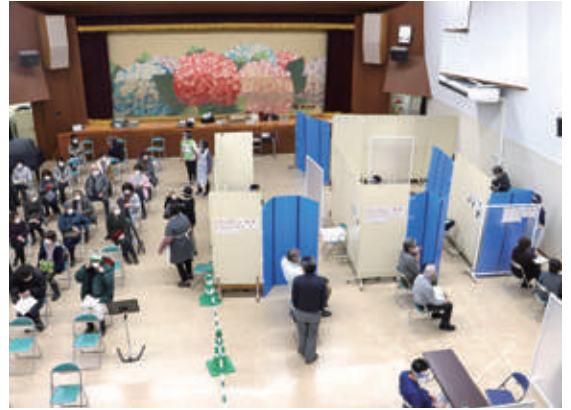
## 2/5 新型コロナワクチン3回目集団接種始まる

65歳以上の方の3回目集団接種が若狭町歴史文化館（市場）で始まり  
ました。

3回目を早く接種して少しでも安心したいという方が多く、大雪の日で  
したがキャンセルはほとんどありませんでした。この日だけで約280人の方  
が接種されました。65歳未満の方  
の接種も順次開始されます。

また、会場入り口の大型モニター  
には、町が作成した接種の不安を  
解消するとともに、接種の大切さを  
伝える動画が放映されていました。

動画は町のホームページや動画  
投稿サイト『ユーチューブ』などか  
ら視聴できます。



## 2/6 ~3/20 熊川宿のひなまつり

若狭熊川宿まちづくり特別委員会  
が主催する「熊川宿のひなまつり」が  
開催されています。今年は家に代々  
伝わるものや譲り受けたものを含め、  
民家や公共施設など21か所で披露  
されています。豪華な7段飾りの他、  
手づくりのおひなさまや木彫り、明  
治時代のものと思われるようなお人  
形もあり、通りを散策する目を楽し  
めています。

同委員会宮本哲男会長  
は「令和2年より始まり今  
年で3回目です。今年もた  
くさんの人に来ていただ  
いて喜んでおります。今年  
は雪も風情を添えて一段  
と趣があります、是非気軽  
に来てください」と話され  
ていました。

〈写真：四方由紀子〉

## 2/9 福井銀行と「若狭町見守り活動協力に関する協定」締結式

町と福井銀行は、連携して地域見守り活動の協力に関する協  
定を締結しました。町役場三方庁舎で締結式があり、渡辺町長と  
福井銀行坂口秀久三方支店長、堀口祥上中支店長が協定書に署  
名しました。

渡辺町長は「地域と一体となってまちづくりを進めています。子  
どもたちはもとより、一人暮らしの高齢者も増えています。互い  
に連携して複数の目で見守っていき、安心して住み続けるまちづ  
くりを目指していきたい」と決意を述べました。

町は福井銀行との協定を契機に、今後包括連携協定を結んで  
いる事業者や地元業者、団体など協力者を募集し、若狭町地域  
見守りネットワークを構築して高齢者や障害者、子どもなどの見  
守りを強化する計画です。



## 2/16 JA福井県より車椅子寄贈

地域の介護・福祉への貢献活動の一環として、JA福井県敦賀基幹支店は若狭町に車いす20台を贈呈しました。同組合の寺井敏高代表理事副組合長から目録を受け取った渡辺英朗町長は、「たくさんの方々に観光施設や福祉施設などを安心安全に利用していただくため、有意義に活用させていただきます」と話しました。寄贈された車いすは、パレア若狭や縄文博物館、保健センターなどの公共施設に設置される予定です。



2/16  
~24

## 小学生人権ポスターコンテスト 及び中学生人権作文コンテスト入賞作品展



パレア若狭において福井県地方方法務局、福井県人権擁護委員連合会の主催する「人権尊重」をテーマにした小学5、6年生のポスターと中学生による人権作文の入賞優秀作品展を展示しました。



敦賀人権擁護委員協議会長賞の藤本凜駆さん(明倫小5年)は、スマートフォンなどの絵に「誹謗中傷しない」と書き、インターネットによるいじめ防止を訴えました。

## 2/23 オーストラリア・ビラボンハイスクールとオンライン交流

若狭町と若狭町国際交流協会では、毎年オーストラリア派遣研修事業を実施していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け令和元年度より3年間実施されていません。そのような中、オーストラリアとの交流を継続し、町内の中高生の皆さんに国際交流の機会をつくるため、オーストラリア派遣研修でお世話になっているビラボンハイスクール日本語教室の学生との手紙交換を昨年末から今年初めにかけて行いました。その後、町内中学生からオンラインで交流したいとの要望を受け、パレア若狭や自宅などでオーストラリアとを結んだオンライン交流が開催されました。参加者は手紙交換をした町内中高生11名と、ビラボンハイスクールの14、15歳の14名の学生です。2名から4名の10グループに分かれ、30分ほど会話を楽しみました。家族や学校生活、地元の紹介など事前に準備してきたことや、若狭町の雪の様子なども話しました。参加者は「自分の英語が通じて楽しかった!」「今後は英語を通して世界とつながりたい」「コロナが収まったらオーストラリアへ行ってみよう」などと話していました。



2/25  
~27

## 「東海道五十三次」布絵展

歌川広重の浮世絵「東海道五十三次」を布絵で表現した作品展がパレア若狭で開催されました。

主催したのは玉井和子さん(三宅)が主宰するパッチワーク教室「アトリエ若草物語」で、玉井さんとその生徒14名が約2年がかりで作った労作が55点展示されていました。

パッチワーク、アップリケ、刺繍、ペイントなど、様々な手法を駆使して原画を忠実に布で精細な表現をした作品で、たくさんの方で賑わっていました。

玉井さんは「今回は有名な版画を布で表現し、布の魅力を皆さんに感じてもらえたらと思います。生徒さんたちと作品を制作している時は本当に楽しいものです。これからも研鑽を積んでいろんな作品に挑戦したい」と笑顔で話されていました。



2/26

## こい 鯉を食べる会

三方湖で冬場行われている伝統の「たたき網漁」で獲れた地元のコイの良さを少しでも多くの人に知ってもらおうと、鳥浜漁業協同組合が初めて企画したコイの販売会が事務所で行われました。脂ののった旬のコイを求め、町内外から多くの人々が訪れました。体長95cm15kgの超特大サイズも含め大型コイ約10匹を用意し、組合員5人がお客さんの見守る中、豪快にさばっていました。刺身、煮付け用切り身、アラなどをパックに入れ次々と販売し、午前10時から昼過ぎには完売しました。同組合の田辺喜代春組合長は「大雪で開催もあやぶまれましたが、天候も良くなり大勢の人に来ていただきました。これを機会にコイの美味しさを感じていただけたらと思います。」と話しました。



2/26

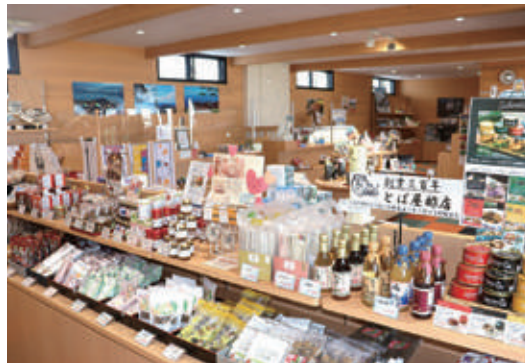
## レインボーライン展望レストラン完成間近

レインボーライン第一駐車場で4月1日のグランドオープンに向け、全面リニューアル工事が進められています。この日はショップ(売店)はすでにオープンし、展望レストランも完成間近な様子でした。

レインボーラインは開業50年を過ぎ、施設の老朽化も進み、来場者に対しおもてなしが行き届かない状態になっていました。そこで一昨年より山頂公園をリニューアルし、テラスなどを整備し、雄大な三方五湖の景色を存分に楽しめるようになりました。今年度は



完成間近の展望レストラン



新装オープンしたショップ内

食事もとりながら、ゆっくり楽しんでもらうと計画されました。ショップでは県内産にこだわった商品を販売、また地元食材を用いたお食事スポットとしてのレストラン&カフェと、これからお客様に充分喜んでいただけるのではないのでしょうか。

2/27

## 弥生時代の若狭町

若狭町歴史環境講座「弥生時代の若狭町～米づくりが伝わったころの考古学～」が若狭三方縄文博物館において福井県教育庁埋蔵文化財調査センター文化財専門員の赤澤徳明<sup>あかざわのりあき</sup>さんを講師に開かれました。

この講演会は1月29日から3月31日まで開催している「藤井遺跡」の企画展に関連するもので、整理作業に関わった赤澤さんのお話を定員いっぱい35名の考古学ファンが詰めかけ、熱心に聞き入っていました。

特にこの若狭地方で稲作が始まった弥生時代では、気候の影響で北限で東限であるとの仮説を、土器の形状や常神の自生ソテツ、敦賀市東浦のみかんの路地栽培などをあげ、わかりやすく解説されていました。その後、企画展に移動して参加者が赤澤先生の説明を受けながら見学していました。



# わたしたちのSDGs

町内でSDGsの取り組みを  
されている企業・団体にお聞きしました



株式会社エイ・ダブリュ工業・若狭

若狭テクノバレー 1号堤1番

今月号より不定期でお知らせしていきます。

## 事業内容

自動車用自動変速機（オートマチックトランスミッション内のトルクコンバータ及びトランスミッション部品）の製造及び販売

## SDGs取組内容

同社では、ものづくりの「楽しさ」を体験し将来を担う子どもたちの育成、コミュニケーションを促し、健全な子どもの育成に寄与することを目的に、出前講座を行っています。

2021年12月15日に“からくり体験”を通じ、ものづくりに対する関心・意欲を高めるため、野木小学校小学5年生（12名）を対象にものづくり出前講座を開催しました。

## SDGs目標



ものづくり出前講座 (R3.12.15)



みかた温泉 きららの湯

健康通信

第21回

## 気管支喘息のツボ療法

### 気管支喘息の病態

#### —アレルギー性炎症と気道過敏性の亢進—

気管支喘息（喘息）は、気管支（気道）が炎症をおこして狭くなり、呼吸時にヒューヒュー、ゼーゼーとなって呼吸困難を生じます。遺伝的なアレルギー体質によりハウスダストやダニに反応して発症します。また、繰り返される炎症により気道が過敏になって冷気を吸い込むだけでも気道がれん縮して喘息発作が生じます。呼吸困難を伴わない、咳ばかりが出る咳喘息も軽度の気管支喘息ですが、重症化する場合があります。

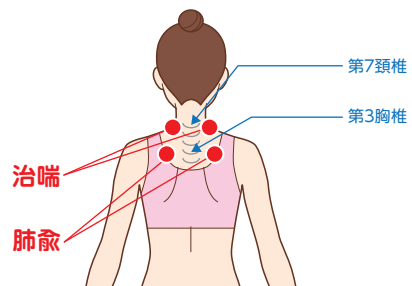
### 気管支喘息のセルフケア

ハウスダスト、ダニ、カビなどのアレルギーの元（アレルゲン）を排除するためにこまめな掃除は欠かせません。水分をとって痰を薄め、喀出しやすいように心がけましょう。喉の炎症を治めるドロップが効果を示すこともあります。温泉に浸かり、温かな蒸気を吸い込むことで気道の炎症を鎮める効果も期待できます。症状の有無やピークフロー値（吐く息の“瞬間最大風速”）を記録する「喘息日誌」をつけることも症状管理や治療に役立ちます。

### ちぜん はいゆ こむらがえりのツボ「治喘」「肺俞」

**ちぜん 治喘**…頭を前方に倒したときに首の付け根に出てくる隆起が第7頸椎です。第7頸椎とその下の第1胸椎の間より左右5mmのところに取ります。自律神経系を調整して気道のれん縮を抑えます。普段は温灸をすえますが、爪楊枝などで軽く叩いて刺激することで、発作時の呼吸も楽になります。

**はいゆ 肺俞**…第3胸椎と第4胸椎の間から左右に指2本分のところに取ります。呼吸器疾患に対する基本的なツボです。治喘と合わせて、1日1回の温灸治療を続けるのが症状の予防に効果的です。



明治国際医療大学 きららの湯若狭鍼灸院院長 江川雅人 ☎0770-45-1517

# 第30回 若狭・三方五湖 ツデーマーチ

君と歩こう  
わかさの風をえり元に

## 第30回記念大会

2022  
**5/21** ± **22** 日



**1日目** ラムサール条約登録「三方五湖」コース 30・20・10・5km

**2日目** 日本遺産「鯖街道 熊川宿」コース 30・20・10・5km

**主会場** 若狭町多目的交流広場 若狭さとうみパーク

JR小浜線三方駅から徒歩約10分(若狭町北前川126-10)



若狭・三方五湖ツデーマーチ実行委員会  
〒919-1393 福井県三方上中郡若狭町中央1-1 若狭町役場 観光未来創造課内

TEL 0770-45-9118 FAX 0770-45-1115  
http://www.town.fukui-wakasa.lg.jp/  
E-mail kankou@town.fukui-wakasa.lg.jp

30回若狭ツデー 検索



- 認定**
- 日本マーチングリーグ公式大会
  - 国際市民スポーツ連盟公認大会
  - 日本市民スポーツ連盟公認大会
  - オールジャパンオーキングカップ福井県認定大会
  - 東海・北陸マーチングリーグ認定大会
  - 美しい日本の歩きたくなるみち500選

